©やなせたかし

市民のひろば

まちの声

◆香北中学校生徒会より廃品回収に、ご協力ありがとうございました

5月30日の廃品回収では、地域の方々に協力していただき、たくさんのリサイクル資源を集めることができ、約30万円の収益を得ることができました。

このお金は私たちが学校生活の中で必要なものを買ったり、部費として大切に使います。大きな事故もなく無事廃品回収を終えることができたのは、保護者や地域の方が協力してくれたおかげです。回収する中で応対が不充分な生徒もいたと思いますが、笑顔で接してくださり、私たちはうれしい気持ちになりました。朝早い中ありがとうございました。

次回の廃品回収は、12月12日（日）を予定しています。回収品目は、ダンボール・新聞紙・雑誌・アルミ缶・一升瓶・ビール瓶を予定しています。お知らせ用紙の配布にお伺いしたり、放送等でお知らせいたしますのでよろしくお願いします。

（香北中学校生徒会）

◆読者の感想（第2回かみかみクイズ応募から）

表紙の写真にひかれました。

◇　◇　◇

見やすい広報だと思いますが、誕生とご冥福を別のページにしてほしい。

◇　◇　◇

市民にとっては行政のことも大切ですが、個人的には地域安全ニュースかみをトップに載せてほしい。

◇　◇　◇

クイズの解答を、広報の中から読んで探すので楽しいし、今まで読んでなかった所も見るので、こんな事があるのかと思いました。

◇　◇　◇

表裏カラーがすごく良い。

◇　◇　◇

最近では亡くなられた方の数より、生まれた赤ちゃんの数が少ないのが残念に思っています。

◇　◇　◇

財政難のおり、紙の質をもう少しおとしてみては？

◇　◇　◇

かみかみクイズとても良いアイデアだと思います。私も応募しちゃいました。いくらがほしい！

◇　◇　◇

色々と大事な事が載っていて助かります。季節感もあっていいです。

◇　◇　◇

毎月楽しみに読んでいます。市民セミナーにも広報で情報を知り、できるだけ参加させていただいています。

◇　◇　◇

あじさいの写真とてもきれいでした。

◇　◇　◇

楽しい読みもの。

◇　◇　◇

大変あかの抜けた広報になっています。市内の出来事が一目瞭然に分かって良いと思います。

編 ご応募・ご感想ありがとうございました。ご意見は今後の編集の参考にさせていただきます。

神氏ちゃん　その35　～夏休みの巻～

作：山田高校マンガ部

◆庚申堂の夏まつり

皆さま、お誘いあわせでお参りにおいでください。

【開催日】9月7日（火）

【場　所】庚申堂（土佐山田町秦山町）

【祭　事】

大黒様10時　八王子宮宮司

庚申堂11時　予岳寺住職

※当日は21時まで開帳。出店はありません。

（秦山町3丁目町内会）

掲示板

◆韮生稲荷まつり中止のお知らせ

本年度の韮生稲荷まつり（8月第2土曜日開催）は、8月14日の奥物部湖湖水祭と同日開催となるため中止致します。皆さまのご理解よろしくお願いします。

【問い合わせ先】

韮生稲荷まつり実行委員会

（香美市商工会香北支所内）

☎59・3100

編集後記

香美史探訪記に掲載した庚申堂の夏祭り。境内では少年相撲が行われ、境内前の道路には、夜店が所狭しと並び、花火も打ち上げられて大変にぎやかであったことが思い出されました。

ちなみに、建立の経緯や庚申については、今月号の編集で初めて知りました。

（細木）

香美史探訪記

第15回　庚申堂（土佐山田町秦山町）

庚申堂（こうしんどう）周辺は、現在住宅化され、多くの人たちが住むようになったが、50年くらい前は、農家が点在し静かな場所で、街の人々が散歩を楽しんでいた。境内には、**庚申堂の秋**の歌碑もある。

正保2年（1645）に上井川が完成し、原野であった山田町の開墾に着手したが、人夫に傷つく者、病にかかる者、恐れて逃げる者などが出て、工事は難航した。このため、2代土佐藩主山内忠義は、山田野地天台宗修験者宝蔵院天光に命じ、摂津国天王寺の**青面金剛**（しょうめんこんごう）を迎えて庚申堂を建立した。土地は鎮められ事業は完成し、山田野地町は人が住めるようになったと**大聖青面金剛供御祈祷御礼箱**に記されている。

弘化3年（1846）、庚申堂は老朽により再建され、山内家の家紋を彫刻し、12代藩主山内豊資より**大聖青面金剛の額**を賜ったと記録され厨子の前面に掲げられている。現在のお堂は昭和45年に広く寄付を呼びかけ再建された。

庚申とは中国の道教から始まった考え方で、人の身体の中には黒・青・白の三尸（さんし）の虫がいて、暦の61日目にめぐってくる**干支**※の庚申（かのえさる）の夜、人が眠っている間に身体から抜け出して天帝にその人の悪事を報告し、その罪の軽重によって寿命が短縮されると言われている。そこで、三尸が抜け出さないように庚申の夜は眠らずに過ごすという**庚申待ち**の風習が我が国でも平安時代から行われ、江戸時代に庶民に広まり、道教・仏教・儒教とが結びつき、各地に庚申塔・お堂が建立された。

庚申堂は申の日のお祭りが現在も受け継がれている。境内にはえびす大黒様もあり、近年までは夜祭りがにぎやかに行われていた。

（香美史談会）

※古く中国で生まれ、十干と十二支で60組の組み合わせができる。日本でも、年日・時間・方位を表すものとして用いられていた。1回りが60年なので、数え年の61歳は、生まれた年の干支に戻ることから、還暦（暦が還った）という。

▲庚申堂（右）とえびす大黒様（左奥）

ただいま留学中㊴

バッチェ・シワジ・ガンガ（インド　ムンバイ）

私は知能機械工学博士後期課程の1年生で、今年の4月にインドのムンバイから来ました。ロボット工学研究室でロボット制御を研究しています。ニックネームはサニー、『太陽のように明るい』という名前です。今日は私の大好きなムンバイを紹介したいと思います。

ムンバイの古い名前はボンベイです。インドの西海岸にあり、良港に恵まれたマハラシュトラ州の州都で、人口が世界第2位、1，400万人が暮らしています。かつては7つの島から形成されたヒンドゥ王朝の治める土地でしたが、今ではインドナンバーワンの国際都市です。国の税金の40％はムンバイから来ているし、国際貿易の半分はムンバイ港を通ります。インド中央銀行、インド証券取引所、多国籍企業の本部など重要な機関が集まっています。

ムンバイはもう一つ名前があります。『ボリウッド』です。ムンバイは映画の制作本数が世界一の映画の町です。『ハリウッド』にかけて『ボリウッド』というわけです。華やかな映画スターの住む高層マンションが並び、その下にはスラムが広がるという問題もあります。ムンバイには『ガンジー博物館』、近くには世界遺産『エレファンタ石窟群』があります。

香美市は静かで、景色が美しく、皆さん、とても温かくて優しいし、とてもいい所です。6月7日の物部川一斉清掃に参加し、興味深い体験をすることができました。香美市の皆さん、これからもよろしくお願いします。